

## 研究課題名

---

真菌の同定法及び疫学解析に関する研究

## 研究の概要

---

2014年9月から播種性クリプトコッカス症が五類感染症に分類されたことに伴い、東京都では発生動向調査および菌株の収集を実施している。日本における播種性クリプトコッカス症の原因菌はほぼ*Cryptococcus neoformans* であり、その大半が特定の型に集約されることが知られている。従って菌種同定以外に有益な疫学データの提供が困難な状況である。そこで、新たに疫学解析を行うための検査法を検討する。

微生物同定装置のMALDI-TOF MSは糸状菌の同定についての報告が少ない。そこで研究室の保存株を用いて糸状菌等の前処理法及び菌種同定率について検討する。また、登録株を増やすことによりライブラリーの充実を図る。

## 研究期間

---

令和3年度から令和5年度まで

## 研究機関の名称及び研究機関の長

---

東京都健康安全研究センター  
所長 吉村 和久

## 研究責任者の氏名

---

微生物部食品微生物研究科  
上原 さとみ

## オプトアウト

---

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。